

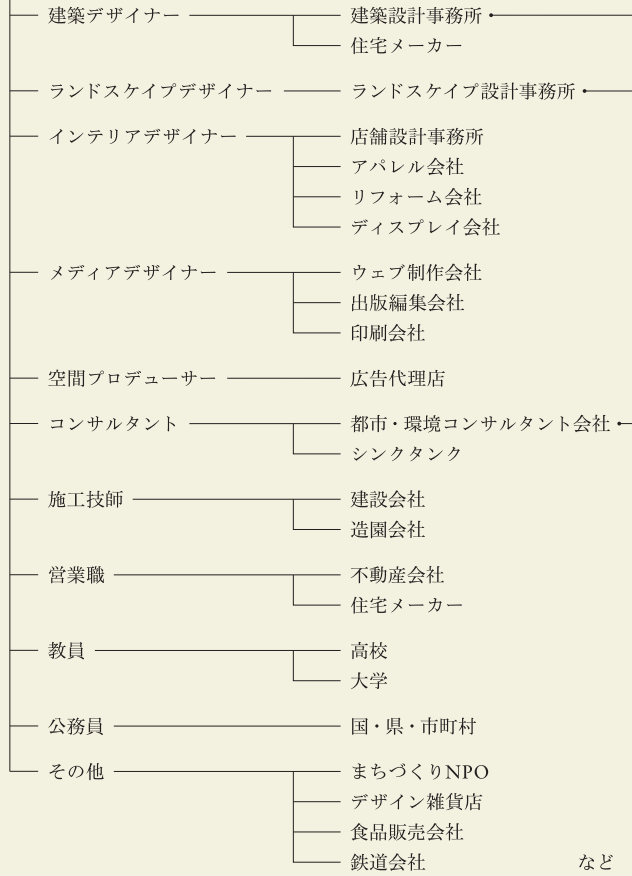
卒業生の進路

学部での学習・訓練をもとに高度な研究段階へ進むべく国内外の大学院に進学すること、実務を通して展開を図るべく企業や行政機関に就職することが主です。当学科はその参考にと留学、インターンシップ（体験就業）を奨励しています。

進学

大学院生

就職



取得可能資格

一級建築士、二級建築士、技術士、インテリア設計士、インテリアプランナー、建築施工管理技士、造園施工管理技士、土木施工管理技士、登録ランドスケープアーキテクト、ピオトープ管理士、土地区画整理士、商業施設士、学芸員、高等学校教諭一種免許状（工業）など



渡部 侑希
(株) 関・空間設計

この仕事で役に立つ資格：
一級建築士、二級建築士

在学中は、設計課題や学生が取り組む自主プロジェクトを通して、いつも誰かと何かをつくっていました。今振り返ると、様々な分野を学ぶ友人や地域で暮らす人たちが集まって協力し合える、ちょうど良い距離感があったと思います。その後、参加していたプロジェクトがきっかけで地域をデザインすることに興味を持ち、土地の記憶を大切に、その土地の人々に親しまれる建物をついている現在の会社に入社しました。主な業務は、建物の設計と工事監理です。地域の方々や、共に建物をつくる現場の方々の話を聞いている瞬間が、今は一番充実しています。



伊藤 雅広
遊緑地設計(有)

この仕事で役に立つ資格：
一・二級造園施工管理技士
技術士
登録ランドスケープアーキテクト

高校生の頃から公園に行くのが好きだった私は、大学で屋外空間を設計するランドスケープデザインに出会い夢中になりました。また、趣味として打ちこんだサーフィンでは自然の力の虜になりました。卒業制作のタイトルは「大地の感触」。土地の記憶や風土を読んで都市公園を設計しました。現在の職場では、環境や自然にまつわるすべての事柄がデザインの対象です。主には公園や緑地を設計していますが、時に森林調査やまちづくりイベントのコーディネイトなども行います。大学生活でのさまざまな体験が、現在の仕事に結びついていると感じます。



関口 泰子
(株) エックス都市研究所

この仕事で役に立つ資格：
一級建築士
技術士（建設部門）

この大学の良さは、建築、都市、ランドスケープを総合的に学べることです。在学中に仲間と車で建物やまちを見に出かけたことや、演習で大学周辺の住民の意見を聞くため、一軒一軒訪ねて歩いたことを思い出します。建物のデザインだけでなく、まちをデザインする「まちづくり」が必要なのだということ学びました。今は都市づくりの現場に出て、さまざまな課題を解決するための提案や制度構築を行っています。特に最近では、都市づくりの中で温暖化問題への対応を考える「低炭素都市づくり」に取り組み、国や地方自治体の方々と共に日々奮闘中です。